NITTO KOHKI

技術で、人を想う。

CORPORATE PROFILE

栃木日東工器株式会社

TOCHIGI NITTO KOHKI CO., LTD.

進化し続ける、日東工器グループの主力工場

技術で、人を想う。

栃木日東工器株式会社は、東証プライム市場上場の「日東工器グループ」の一員です。
豊富な設備と専門性の高い技術力で、多彩な製品の生産を行っています。
空気・水・油・薬液など、さまざまな流体の配管を素早く自在に接続・分離する、迅速流体継手「カプラ」をはじめ、
静かでクリーンな流体を供給するコンパクトな構造のポンプと、その技術を応用した「メドー」ブランドの医療機器を含む
幅広い製品群の生産に対応し、活躍の場を広げています。
さらに近年、脚光を浴びている燃料電池自動車の燃料となる、高圧水素を供給・充てんする「HHVカプラ」を日本で初めて生産しました。
「技術で、人を想う。」のスローガンの下、お客さまの視点に立って、モノづくりへの誇りを持って生産に励み続けます。

独創的な技術で省力・省人化を実現

自社開発の自動化設備を有し、部品の加工から製品の組み立て、完成品検査に至るまで、合理化された一貫生産システムを構築しています。また、最大60時間の自動運転機能を有する「カプラ」の自動組立ロボットをはじめ、高品質で大量生産を可能にする自動化・省力化の生産技術を絶えず追求しています。

Top Message

人と環境にやさしいモノづくりを目指す

当社は1977（昭和52）年の操業開始以来、機械加工を中心とした豊富な技術力によって、社会に貢献する機器の数々を生産し続けてまいりました。私たちの目指す会社の姿は、使う人の視点に立って作業をスムーズにする「人を想う」技術で、産業界の発展や豊かな人生に貢献することです。社会の新たなニーズを捉え、技術や品質、サービスのレベルを、世界市場からこれまで以上に認めていただくように高めていくのが、私たちの使命と考えています。
これからも、日東工器グループ最大の生産能力を有する主力工場として、人と環境にやさしいモノづくりを目指し、全社一丸となって生産業務に励んでまいります。

代表取締役社長　桑原 徹也 Tetsuya Kuwabara

生産性向上に向けた「改善力」

全員参加の小集団改善活動で「品質・納期・コストダウン」のさらなるレベルアップを追い求めています。5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を高水準で維持管理し、部品加工から製品組立・検査・梱包・出荷まで一貫した生産を行っています。

入念な厳しい検査が高品質の証

世界のあらゆる地域、あらゆる作業環境下にて、100%の機能を発揮するよう品質へのこだわりを持っています。厳しい環境下での使用を想定して品質の基準を求め、さまざまな作動状況における基本性能のチェックを行っています。

Website

Product Line-up 豊富なバリエーションの製品群で産業界に貢献

CUPLA®

高圧水素充てん用迅速流体継手
「HHVカプラ」

迅速流体継手「カプラ」

さまざまな流体の配管を素早く接続・分離できる継手です。約25,000種類におよぶ豊富なバリエーションで、自動車・電気製品・半導体・食品など幅広い業界で使用されています。お客さまのニーズにあわせた特注品にも対応し、確かな技術力を有しています。

用途例 空気工具の配管・工場の圧縮空気配管・金型・油圧機器・半導体製造装置など

LINEAR

リニアコンプレッサ/真空ポンプ
DAHシリーズ

バキュームピンセット
「メドーハンド」

コンプレッサ／ポンプ

リニアモータ駆動フリーピストン方式のポンプをはじめ、低電力かつコンパクト、クリーンな流体を供給するポンプは、幅広い業界に向けて安心と信頼を提供します。

用途例 内視鏡・吸入器・インクジェットプリンタなど

MEDO

「ドクターメドマー」

「エクセレントメドマー」

医療機器

エアマッサージ器「メドマー」をはじめ、クリーンなエアを供給し、高い耐久性を有するポンプを搭載する「メドー」ブランドの医療機器は、皆さまの健康維持に貢献します。

用途例 エアマッサージ器・携帯型吸引器・リハビリ機器など

会社概要

会社名	栃木日東工器株式会社
代表取締役社長	桑原 徹也
設　立	2000年（平成12年）5月1日
資本金	1億円
従業員数	89名［139名※］（2026年3月末） ※含む臨時雇用者
事業内容	迅速流体継手「カプラ」、ポンプ、医療機器の製造
主要株主	日東工器株式会社
売上高	60億47百万円（2026年3月期）
所在地	〒329-1311 栃木県さくら市氏家3473-2
	TEL: 028-682-8851／FAX: 028-681-7038
	https://www.nitto-kohki.co.jp/tochigi/

Website

日東工器グループ

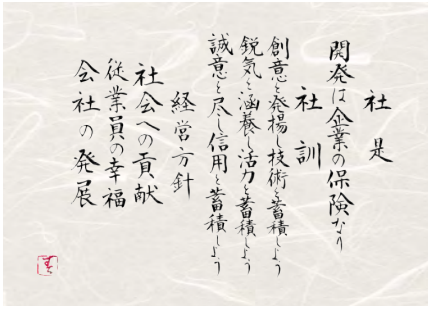
売上高	272億89百万円（2026年3月期）
従業員数	1,032名（2026年3月末）
事業内容	省力・省人化機器の開発・製造・販売
製造拠点（工場）	栃木・福島・タイ
国内営業拠点	東京・大阪・名古屋など 国内18拠点
海外営業拠点	アメリカ・ドイツ・オーストラリア・中国など 海外10拠点

【交通アクセス】　JR東北本線 氏家駅（東口）から
タクシーで約10分（約3.8km）

社是社訓

社是にある「開発」には、「社会に貢献する製品開発」「販売市場の開発」「人材開発」「組織管理体制の開発」の4つの意味が含まれています。これらの開発に全力を尽すことが、会社の経営体質を強化し会社の永続的発展を保証する、すなわち「保険」であるということです。

社是	開発は企業の保険なり
社訓	創意を発揚し技術を蓄積しよう 鋭気を涵養し活力を蓄積しよう 誠意を尽し信用を蓄積しよう
経営方針	社会への貢献 従業員の幸福 会社の発展



沿革

1977年	6月	日東工器 氏家工場操業開始（事務所、第1・第2工場完成）
1978年	10月	第3工場完成
1979年	5月	医療用具製造許可取得
1980年	10月	第4工場完成
1981年	1月	UL規格許可工場認定取得
1984年	2月	JIS表示許可工場認定（ガスタッチ）
1985年	10月	高圧ガス保安協会認定（バルクカプラ）
1990年	5月	第5工場完成
1990年	11月	TPM活動キックオフ
1994年	10月	TPM優秀賞受賞
1995年	11月	ISO9002認証取得
1997年	4月	NITTO KOHKI INDUSTRY (THAILAND)へ 浄化槽用ブロワ生産移管
1997年	6月	第6工場完成
2000年	10月	分社化により栃木日東工器として事業を開始
2001年	11月	ISO14001認証取得
2003年	1月	NITTO KOHKI INDUSTRY (THAILAND)へ 「カプラ」生産を一部移管
2003年	11月	ISO9001格上げ認証取得
2004年	6月	PI活動キックオフ
2008年	3月	新JISマーク表示認証取得
2009年	7月	日東工器物流を吸収合併
2010年	5月	日東工器より修理業務を移管
2013年	10月	商品倉庫及び部品倉庫完成
2013年	12月	第7工場完成
2014年	4月	日東工器へ修理業務を返還
2014年	9月	ISO13485認証取得
2015年	5月	機械工具製品の生産を開始
2017年	2月	「ガスタッチ」生産終了に伴いJIS認証返却
2017年	12月	事務所棟完成
2020年	10月	メドテック（現・東北日東工器）へ「機械工具」生産を移管

環境への取り組み

社会や地域の皆さまとともに成長する企業でありたいと考えています。会社周辺の清掃活動など、環境ボランティアを通じて地域社会に寄与するとともに、持続可能な社会の実現に貢献します。

日東工器グループ サステナビリティ基本方針

「私たちは、社会への貢献、従業員の幸福、会社の発展という経営方針の実践を通じて、社会の、そして当社のサステナビリティの実現を目指します。」

日東工器グループの経営方針は、「社会への貢献、従業員の幸福、会社の発展」です。これはまず、「省力・省人化」をテーマに時代のニーズに応える独創的な製品を開発、製造、販売し、広く社会に貢献することを目指します。
次に、経営活動を通じて、従業員とその家族が幸福になることを目指します。
そして最後に、社会への貢献と従業員の幸福を実現することで、企業の発展を目指します。この実践をすることは、すなわち社会のサステナビリティの実現と、当社の持続的な成長との両立を目指すことと同義であると考えています。

品質・環境方針

1. 迅速流体継手「カプラ」、ポンプ及びそれらの応用製品などの製造において、品質及び環境マネジメントシステムを構築します。
2. 製品品質を含む顧客満足の向上と環境保全に努めます。
3. 企業活動における業務プロセスを明確化し、業務改善を図ります。
4. 法令や規則などの義務や、ルールなどの要求事項を順守します。
5. 品質・環境目標を定め、定期的に内部監査とマネジメントレビューを行い、事業活動と整合した品質・環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
6. 事業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全、環境負荷の低減と汚染の予防に努めます。
7. 廃棄を削減し、資源を有効に利用します。
8. この方針は、当社従業員や構内で働く委託企業の従業員に周知し、社外へ公開します。

2025年4月1日
常務取締役工場長　新井 一成

受賞

TPMチャレンジ賞
製造業の改善活動に大きな成果を収めた企業として表彰されています。

認証取得

ISO 9001 ISO 14001 JQA-1039 JQA-EM1934
ISO 13485 JQA-MD0148

ISO9001 認証
認証番号：JQA-1039

ISO14001 認証
認証番号：JQA-EM1934

ISO13485 認証
認証番号：JQA-MD0148

高圧水素ガスを供給・充てんする、燃料電池自動車用「HHVカプラ」を日本で初めて開発。
当社で生産された「HHVカプラ」は、トヨタ自動車株式会社「MIRAI」「クラウンセダン」や
本田技研工業株式会社「CR-V e:FCEV」などに採用されています。
日東工器グループは、水素充てんを通じて脱炭素社会に貢献します。